陳　鈺加さんの日記

東京に着きました

2018.09.05

昨日は日本につきました。東京の台風がとても強いてす。

これは日本語で投稿されたものです

陳　鈺加さんの日記

ハッピーな一日

2018.09.09

2018、9、9

昨日は第十三期の皆さんが日本各地に旅立つの日です。私は元々北海道に行く予定ですが、残念ながら、地震で行けなくなりました。という訳で、今はしばらく埼玉にある日中交流センターの寮に住んでいます。今日は埼玉にいる邱さんのホストファミリーの世話になって、すごく愉快な一日が過ごしました。

今日は本当に楽しい一日でした。まずは妹さんの文化祭に参加しました。たくさんのゲームをしたりして、特に弓道をやりました。弓道は本当に面白くて、またやりたいです。弓道はやっぱりかっこいいと思いました。それからお昼を食べに行きました。ハンバーグを食べました。肉は柔らかくて、おいしかったです。後はホストマザーのおうちに行きました。そこで一緒映画を見ました。とても面白いお話ですが、途中で寝てしまいました。それから、母さんと一緒スーパーに夕食の食材を買いに行きました。初めて日本のスーパーに行きました。とてもすごいと思います。夕食の前に私たちは一緒食材の準備をしました。野菜をきりながら、母さんが野菜の名前の日本語を教えてくれて、本当に楽しかったです。夕食は焼き肉です。しかし、野菜も一緒焼くなんて初めて聞きました。でも野菜は焼くと甘くてすっごくおいしいです。美味しいのあまりに、ご飯を三杯も食べました。食事の後はゲームをしました。勝っていないですが、面白かったです。そしてホストファミリーの皆さんと別れて、母さんに送ってもらいました。みんなではしゃぎながら、楽しい時間が経つのはいつも速いと思いました。

母さんは本当に優しくて親切な人です。今日は本当に充実な一日で、たくさんいい思いでを作りました。

これは日本語で投稿されたものです

陳　鈺加さんの日記

秋葉原の旅

2018.09.11

2018.9.11

今日は秋葉原に行きました。中国にいる時もずっと行きたい所です。今日は一つの夢が叶ったと言ってもいいですアニメが大好きだから、秋葉原に着いたら、興奮が止められませんです。そして、たくさんのアニメについての物を買いました。本当に嬉しくて、帰り道で、笑いがと止められないです。

また、今日は付き合ってくれた先生の方々に、感謝します。どうもありがとうございます。

これは日本語で投稿されたものです

陳　鈺加さんの日記

動物園の思い出

2018.10.13

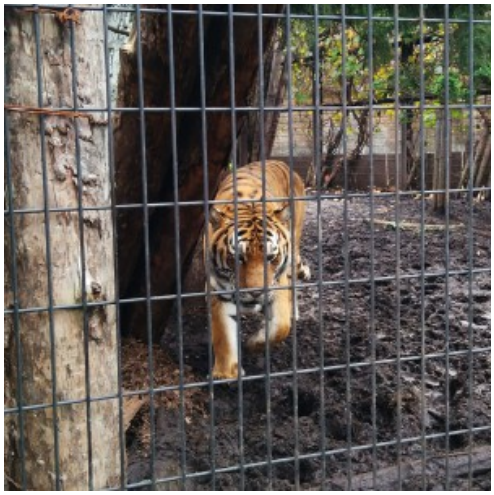
2018.10.13

今週の木曜日、学校のイベントで旭山動物園に行きました！みんながいつもと違って私服姿で、とでも可愛かったです。２時間ぐらいのバスの後、いよいよ到達です！クラスメイトとおしゃべりしながら、あちこち回しています。あるクラスメイトがなんと「中国はどこでもパンダがいると思いました。」のびくりさせった発言を言いました。とっても可愛らしい考えですね（笑）。

動物園にはたくさん生き生きな動物がいます。鳥とか、豚とか、カバとか、中国で見たことはないぺんにんとか、北極熊とかもいました。羊とか、兎とかも触りました。兎はモフモフしていて、気持ちよかったです。私が大好きな鹿ちゃんとキリンちゃんもいました。目が大きくて、睫毛が長くて、人だったらきっと美人さんでしょう。

最後はアイスクリイムを食べました。その上に動物のお尻のクッキーがあって、とても可愛いです。

帰りのバスで、みんな全部寝ってしまいました、きっと楽しくて疲れたでしょう。私も動物園にいる時間を思い出しながら、どんどん眠ていきました。



これは日本語で投稿されたものです

陳　鈺加さんの日記

学校見学会！

2018.10.14

2018.10.14
今日、うちの学校は見学会が行われました。音楽部の一員として、きちんと中学校の学生さんに我々の学校の魅力と音楽部の楽しさに伝えたいというような気持ちを抱えて、自分のやるべきことをちゃんとやりたいと思いました。
先輩と一緒に準備を整えた後、中学生がいらしゃいました。
まずは、ハンドベルの体験です。私もやったことはないので、中学生と一緒に体験してみました。最初は自分の部分だけ演奏して、それからみんなで合わせて、一緒にキラキラ星を演奏しました。ハンドベルの音は澄んでいて、聞く時はとても心地いいです。でも、ハンドベルの一個だけで60万円で、全部で500万円もかかったそうです（笑）。
それからは合奏です。先輩たちの日々の練習のお掛けて、素晴らしい合奏を聞かせてくれました。聞く時は本当に感動して、鳥肌も立ってしまいました。
最後は合唱です。いよいよ私の出番です。私もその日のために毎日練習しています。最初はちょっと緊張しましたが、いつも通りで歌いました。
今度の学校見学会は、他人にこの部活の良さを見せる同時に、部活のまとめである。この音楽部、この学校のいいところを示すために、きちんと頑張りましょう！

これは日本語で投稿されたものです

陳　鈺加さんの日記

この冬、もう寒くない

2018.11.21

2018、11、20 火曜日

　北海道はどんどん寒くなり、今日、札幌で初雪が降りました。北海道は珍しく雪が降る遅いです。しかし、雪が降った時、教室でカーテンが閉まっていて、残念ながら、見なかったです。しかし、残念な同時に、すごく感動したこともありました。

　こんな寒い日に、また上着を着っていない自分を気づき、心配してくれる人は何人もいました。朝、寮に出る時、寮母さんは「今日、雪が降るよ。上着を着ないと、寒いよ。」とか、たくさん関心してくれました。そして、放課後、部活に行った時、先輩は直接上着を貸してくれました！そんな暖かい上着を着って、寮に帰りました。そして、今朝の寮母さんはなんと、自分の息子の上着を貸したくれました。今日は二つの上着ももらえるなんて、本当に嬉しかったです≧ω≦。

　国から離れた私は、別に心から心配してくれる人はいないと思い込みましたが、日本に来て２ヶ月経ったばかりなのに、ちゃんと私のことを見て、心配しくれる方がいるのは本当に感動しました。初めてここに来て良かったと思って、心の不安も少しずつ消えてゆくでしょう。これからは周りの人に感謝する気持ちを抱えて、残りの８ヶ月間も努力します！何故というなら、皆さんが灯してくれた熱情は簡単には消えられません！

これは日本語で投稿されたものです

陳　鈺加さんの日記

言葉の魅力

2018.11.22

2018、11、21 火曜日
今日はたくさん大学の先生がうちの学校にいらっしゃって、生徒たちに講座をして、進路の相談をします。私は文学•語学と国際にしました。
文学の先生はとても面白い人で、いい勉強になりました。その先生はまず世界での言葉について紹介してくれました。世界では約7000種の言葉があり、しかし、その半分以上は使う人が少なく、この21世紀で無くなる可能性が高いです。この時、先生はある質問をしました。「もし、ある国の言葉が無くなって、英語で話すようになりました。それが良いことか、悪いことか。」良いと思っている人もおり、悪いと思う人もいます。良いと思う理由は大体、国と国のコミュニケーションが強くなれることです。私は悪いと思い、その国の特徴や文化は無くなるかもしれないと自分の意見を発表しました。先生もそれがよくないことと言い、さらに、「その国はもし日本だったら、どうなりますか。」と私たちに聞きました。みんなは全部「英語なんてできないよ」って騒ぎ始めました。みなさんはきっと、私と同じ、この質問を通して、確実にその悪さを理解したでしょう。
最後、先生は「Ognohin語」というものを紹介しました。例えば、winter はOgnohin語で「uyuh」，fingerは「ibuy」，to runは「urekak」で，to smileは「umeohoh」です。

さて、みなさんはもうOgnohin語の秘密を発見しましたか？？そうです。Ognohin語は日本語のローマ字を逆さまになるものです。Ognohinも日本語（nihongo）からできたものです。とても面白いでしょう！
先生の話しのお掛けで、本当にいろいろ勉強になりました。一つの言葉を勉強する時に、その単語や文法ばかり学びではなく、その裏にある文化を発見し、体験すべきだと思います。言葉はその国と深く接触し、了解する一つの手段として、またいろいろ秘められている面白さがあると思います。その面白さを見つけ出し、そして、楽しむという過程はとても魅力あり、すばらしいと思います。

これは日本語で投稿されたものです

陳　鈺加さんの日記

最高の誕生日！！

2018.11.30

2018、11、28 水曜日

今日は16歳の誕生日です！！

朝、クリスマスを祝うために、一年一度の音楽礼拝があります。音楽部員として合奏の発表をします。いつもより、１時間早く学校について、練習しました。一時間後、礼拝堂に人がどんとん集まってきます。私もどんどん緊張になってきます。しかし、いよいよ本番です！最後まで完璧には弾いていないですが、いつも練習する通り弾きました。それだけですごく満足です！初めての成果発表として、成功だと思います。

数学の試験の結果が出まして。80点取りました！そんなに良くない点数ですが、前より進歩があって、自分の予想より30点も超えました！先生に「中国を代表できる成績とれましたね、次の試験も頑張れな」と言われました。ちゃんと頑張って勉強する甲斐があると思いました！

今日の放課後、劉君と酪農大学のスペイン語会に参加しました。待ち合わせする時、誕生日にケーキくれました！めっちゃ嬉しかったです！！大学で先輩がいろいろスペインについての知識を教えてくれました。例えば、スペイン語を使っている国々とか、スペイン語の特徴とか、実際も先輩と一緒スペイン語の練習をしました。最後は時間の原因でスペインの料理を食べられなくて、とっても残念ですが(ТДТ)，すごくいい勉強になりました。

寮に帰って、お風呂の後、部屋と入る時、門を開ける瞬間、ルームメイトたちがhappy birthday！！っと私に言って、サプライズをくれました！！！マジで感動しました！私たちは一緒にケーキを食べたり、写真をとったり、話し合ったりして、時間はあっという間に過ごしました。ずっとそのままいられたらいいのになあと思って、ちょっと悲しかったですが、みんながわざわざ祝ってくれるのは本当に嬉しくて、超満足でしたよ！！

そして、日中交流センターの先生にも感謝致します！カードめっちゃ可愛いです。ありがとうございました！！

とにかく、日本での初めての誕生日はとても充実で、楽しかったです(≧▽≦)。この思い出は将来の大切な経験と宝物になるでしょう。

これは日本語で投稿されたものです

陳　鈺加さんの日記

やっと来たホームステイ

2018.12.29

2018.12.29 土曜日
今日は、ホームステイの初日です！
今朝の６時半、寮の除雪があります！初めて雪をみった私は、その雪の中で遊べることに、大興奮です！一番早く玄関について、先輩たちを待っていました。集合できたら、さっさと手袋はめて、外に飛び出しました。雪は柔らかくて、思ったより楽でした。みんなで一緒にやって、十分間で終わりました。しかし、力を入れすぎて、首を捻ってしまいました。
十時になって、ホストマザーが迎えに来ました。私は緊張と期待の気持ちを抱えて、寮にバイバイして、車に乗りました。今日はお世話になった先輩のおばあさんのお家に通います。おばあさんのお家は苫小牧市にあります、車を降りたら、ただ一つの感じーー寒い！！雪が降っていないのに！ホストマザーが「それは海風の原因で、札幌よりずっと寒い」っておしゃいました。
おばあさんはとっても親切な人で、私が寒くて体調が崩すのが心配してくれました。何度も私「に寒くない？」って聞いて、私はいつも 「寒くないです、大丈夫です 」と言いましたが、おばあさんはそれでも私に上着と毛布をくれて、電気毛布も用意してくれました。本当にすごく優しいおばあさんです！
晩ご飯を食べる時、猫が出てきました！,十二匹の猫が出てきました！！私は正真正銘の猫派です！そんな場面を見ると、一瞬で盛り上がりました！其中の一匹が私の足を舐めました！それは人生で一番幸せな時だと言っても、構わないでしょうค'ω'ค。
今日の晩ご飯に餃子があります。しかし！その餃子の具は豚肉ではなく、なんと、納豆である！納豆餃子なんて、人生の初耳で、ほんっとに驚きました。でも意外とまずくなかったです。本当にいい経験を得ましたね（笑）。
今日は楽しい同時に、疲れました。明日はどうになるか期待しています。おやすみなさい！

これは日本語で投稿されたものです

陳　鈺加さんの日記

新年随记

2019.01.01

除夕的夜晚，总是充满希望的同时且寂寞的。但是，即使在身边的不是自己的亲人，却能被萦绕在身边的热闹与温暖所感染，能够发自内心，开心地迎接新一年的到来。

吃着荞麦面，耳边的钟声，每敲响一下都无情的代表着时间的流逝。

2019——它悄无声息，却在人们的欢声笑语与美好祝福之中，代替了渐渐远去的2018，守护着、同时也见证着我们永不停歇的旅程。

2019，它还是一张白纸，我们可以在上面肆意的挥洒或者什么都不做。

即使中国和日本是两个不同的国家，但是在这新旧年更替之际，和家人齐聚一堂，举国同庆这一习俗却是一样的。毕竟这是超越语言，超越国家，全球人民共同拥有且珍惜着的，小小的幸福。

陳　鈺加さんの日記

ホームステイの回想（その1）

2019.01.10

2019.1.10 木曜日

初めてのホームステイが終わりを迎えました。本物の日本人の日常生活を体験できて、本当に素敵な経験でした。

まずは初めての年末年始です。日本人も中国人と同じ、年越しの時は家族を揃って一緒に過ごしたことを知りました。私は桂田さんと一緒に、彼女のおじいさんの家に行って、一緒にお節料理を食べました。食べる前に、一緒に準備しながら、おばあさんから中国に旅行に行った話しを聞きました。おばあさんは台湾、チベットと雲南に行きました、とても自然が好きで、食べるも口に合って、楽しかったそうです。

それから、みんなと一緒に紅白を見ながら、お節を食べ始めました。食べる時に、おじいさんとホストファザーが私にいろいろ日本の伝統的な知識を教えました。わからない単語とかあった時もとても細く説明してくれるのはすごく感動しました。特に、おじいさんは「柿は渋ければ渋いほど、乾した後は甘い」という私がよく分からないことを分かれるために，英語と体の動きも加えて説明しました。ちょっと酔ったおじいさんを見って、とても可愛らしいと思いました。いい勉強になったお節でした。

お節はとても美味しかったです。お節を食べ終わったら、もう十一時半になって、そろそろ年越しそばを食べる時間です。みんなで話しながら、神社の鐘の音と伴い、とてもにぎやかな雰囲気の中で、2019年がやって来ました。あけおめ！

目覚めたら、元旦です。朝ごはんの後、桂田さんのいとこのちいちゃんが「一緒にゲームやろう」っと誘ってくれました。ちいちゃんはとても可愛い小学生です。私たち、午前中ずっと一緒トランプとかやって、とても楽しかったです。午後、別れる時、ちいちゃんはずっと手を振て、私にバイバイを言いました。また、お母さんに「次、いつ会えるの」っとこっそり聞きました。私は寂しい同時にすごく嬉しかったです。ちいちゃん、ありがとう。

とにかく、今度の体験はとても満足しました。

これは日本語で投稿されたものです

陳　鈺加さんの日記

ホームステイの回想（その2）

2019.01.10

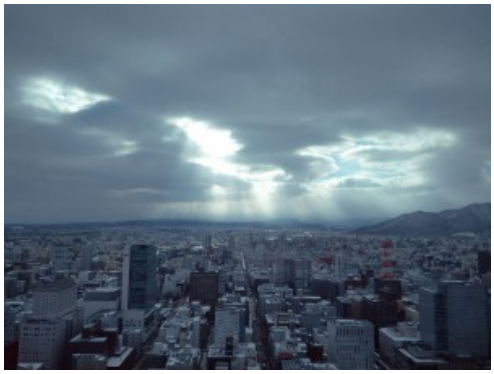
2019.1.10 木曜日

①

ホストマザーと一緒にJRのビルの展望台に行きました。ホストマザーが窓の外に指を指しながら、あれは何、これは何といろいろ教えてくれました。札幌についての歴史や文化も説明してくれました。札幌は今いろいろな発展ができて、現代な建物がたくさんあったが、その裏にある歴史的な文化は忘れてしまってはいけません。

②

札幌のテレビ塔の展望台も行きました。前は外で見るたげで、初めて上に上がりました。大通りの街を眺めて、とてもいい景色でした。



これは日本語で投稿されたものです

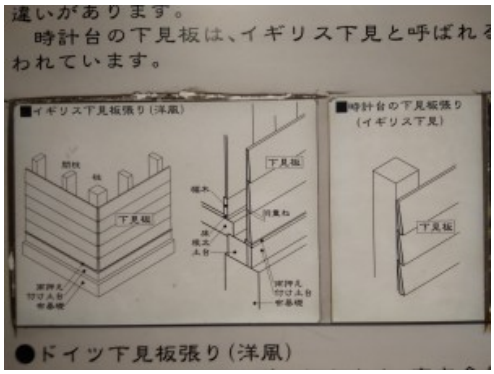
陳　鈺加さんの日記

ホームステイの回想（その3）

2019.01.10

③

やっと時計台の中に入りました！前来る所は再生してたので、残念だったが、やっと中が見れました。中には時計台の前身、由来、歴史などいろいろ紹介しました。例えば 時計台の前身は札幌農業大学の演武場で、その大学の有名な学生をたくさん紹介しました、本当に誇があることですね。また、札幌のいろんな伝統的な建物も紹介されて、これから行く清華亭も含まれています。そして、その時計の動く原理も紹介しました。今でも動いているあの大きな機械を見て、本当に感心しました。

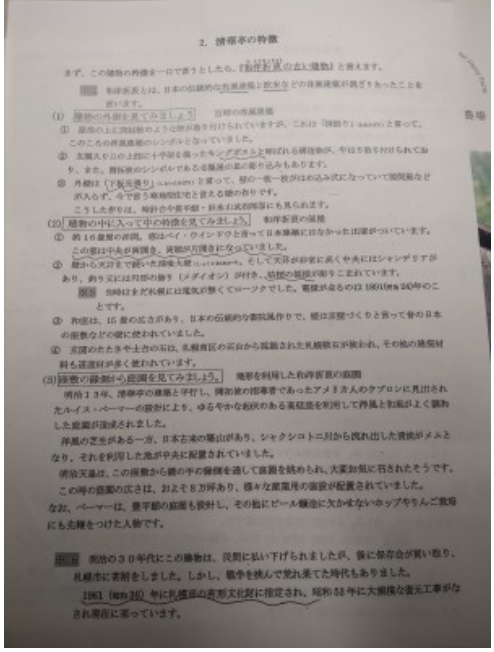


陳　鈺加さんの日記

ホームステイの回想（その4）

2019.01.11

2019.01.11 金曜日
清華亭に行きました！見た目から見ればとても古びたな建物ですぐ分かれます。
清華亭は和洋折衷の建物で、西側がアメリカ風の洋室棟、東側が和室棟です。
この前時計台に行った時、札幌のたくさん歴史がある建物を紹介しました。ホストマザーが、「日本の古い建物は大体、外壁は『下板見張り』という方法で作られた」っと説明してくれました。その下板見張りは、壁の一枚一枚がはめ込み式になっていて、隙間がないから、風が中に入れず、だから寒くないです。北海道こうゆう温度が低く、風が強くな所にふさわしいと思います。特にこの清華亭は、太い木で建てられ、丁寧な造りで、百年以上生き抜いました。時計台にもこの下板見張りで建てられています。
また、いい勉強になりました。



2. 情緒本の特徴

まず、この建物の特徴を一口で言うとしたら、「和洋折衷の古い建物」と言えます。

解説　和洋折衷とは、日本の伝統的な木造建築と欧米などの洋風建築が混ざりあったことを言います。

(1) 建物の外観を見てみましょう。　当時の洋風建築

① 屋根の上に突出窓のような窓が取り付けられていますが、これは「陸屋根」と言って、このころの洋風建築のシンボルとなっていました。

② 玄関入り口の上部に十字架を掲げたキングポストと呼ばれる構造物が、やはり飾り付けられており、また、開拓使のシンボルである稲穂の束の彫り込みもあります。

③ 外壁は（下板張り）と言って、壁の一枚一枚がはめ込み式になっていて隙間風などが入らず、今で言う断熱住宅と言える造りのようです。

こうした作りは、明治から昔平屋・日本古民家保存館にも見られます。

(2) 建物の中に入って中の特徴を見てみましょう。　和洋折衷の部屋

① 約10畳間の洋間。壁はペイ・クインドウと言って日本建築に珍しかった出窓がついています。

この窓は中央が両開き、両脇が片開きになっていました。

② 壁から天井まで張った腰板（wainscot）。そして天井が非常に高く中央にはシャンデリアがあり、あり文には円形の飾り（メダイオン）が付き、放射の模様が彫りこまれています。

解説　当時はまだ札幌には電気が無くてローソクでした。電球が点るのは1901(明治34)年のことです。

③ 押入は、15畳の広さがあり、日本の伝統的な書院造り作りで、壁は京壁つくりと言って昔の日本の座敷などの壁に使われていました。

④ 玄関のたたきや土台の石は、札幌南区の石山から採掘された札幌軟石が使われ、その他の建築材料も道産材が多く使われています。

(3) 庭園の移築前の庭園を見てみましょう。　地形を利用した和洋折衷の庭園

明治13年、開拓使の建築と学校し、開拓使の顧問であったアメリカ人のクプロンに見出されたルイス・ベーマーの設計と手、ゆるやかな起伏のある地形を利用して洋風と和風がよく調和した庭園が完成されました。

洋風の芝生がある一方、日本古来の築山があり、シャクシコトニ川から流れ出した清流がメムとなり、それを利用した池が中央に配置されていました。

明治天皇は、この庭園から橋の手の橋側を通して庭園を眺められ、大変お気に召されたそうです。

この時の庭園の広さは、およそ8万坪あり、様々な産業用の施設が配置されていました。

なお、ベーマーは、豊平館の庭園も設計し、その他にビール醸造に欠かせないホップやりんご栽培にも尽瘁をつけた人物です。

解説　明治の30年代にこの建物は、民間に払い下げられましたが、後に保存会が買い取り、札幌市に寄附をしました。しかし、戦争を挟んで荒れ果てた時代もありました。

1961（昭和36）年に札幌市の有形文化財に指定され、昭和53年に大規模な復元工事がなされ現在に至っています。

これは日本語で投稿されたものです

陳　鈺加さんの日記

遅れた日記！

2019.02.28

2019.2.23 月曜日

先週、部内発表会が終わって、昨日はその時の写真とCDをもらいました。写真を見ながら、その時の思い出も浮かびました。

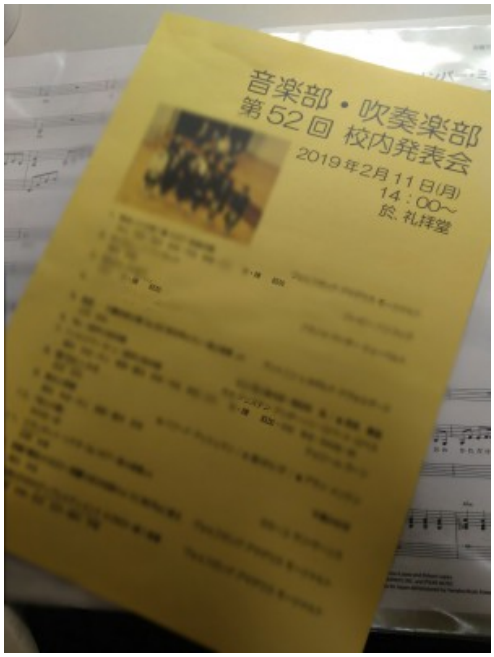
弦の先生が病気で部活にこれなくなってしまい、個人練後の合わせは本番の三ヶ日前でした。その合わせ時、自分が今までずっと弓の方向が間違い、全部やり直すことになった。「ただのみっ日間、一体どのくらい直せるだろう、本番に間に合うだろう」っとずっと心配だった。でも、やるしかないこの三ヶ日間は合唱以外、全部バイオリンの練習でした。最後の日はやっと音源についてこれました(•ω•)。疲れたげと、本当に充実なみっ日間でした！！

今度の発表会に出る三年生はただひとりで、歌声がすっごく綺麗な先輩で、同じくソプラノを歌っています。先輩にとって、これは音楽部で最後のイベントでした。ですから、すごく大事にして、心込めて準備しているのを感じました。自分が三年生で、いろいろやることがあるのに 、部員全体がもっとうまくできるのために、たーくさんのアドバイスと意見をくれました。先輩はいつも「ここはこのほうがいいよ」、「こんな気持ちで歌いましょう」って言いながら、お手本をしてくれます。お掛けで、楽譜でたくさんのメモが増えました。やっぱり先輩は先輩だなあ、細い所も気づき、とても分かりやすいアドバイスをくてます。

本番の約十分前、病気でずっと病院にいった先生は突然来ました！！感動の同時にめっちゃテンション上がりました！頑張るぞ！！

第２個の合奏は練習通りにやれなかった。みなさんに申し訳ないと思ったが、悲しい場合じゃありません。これからの合唱は大きなミスはありません。これでいいです。とても満足でした。

お客さんはそんなに多くないですが、みんな全部真剣に聞いてくれます。 本当にとてもとても楽しかったです。



これは日本語で投稿されたものです

陳　鈺加さんの日記

放送部初体験！

2019.02.28

2019.2.28 木曜日

おとといはクラスメイトの誘いで、放送部の見学に行きました。部室に入ると、目に前には大きな機械があります。ボタンがとても多くて、操作するにはすごく複雑そうです。

最初みんな話しながら、準備しています。私も放送したい曲を用意しました。

ボタンを押し、音楽を流し、放送が始めた。先輩はアナウンサーみたいな声で話していますが、歌手の名前を元生徒会長の名前と間違えたという放送事故がありました（ww）。しかし誰でも気にしていませんし、ほかにも放送事故がありました。

すべては慌てているのを見ましたが、実はとても秩序に推進ています。が、私はとても緊張しました（笑）。

今回の見学もいい経験でした。毎回の放送の裏にはこんなことがありましたねっと思いました。

これは日本語で投稿されたものです